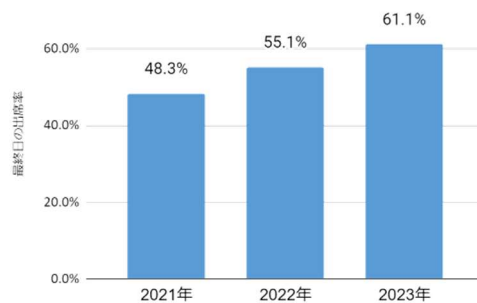


認知行動療法を基盤とした依存症集団療法（リオマープ）

※保険診療の対象で、各種健康保険が利用できます

「依存症」とは、何かに心を奪われて「やめたくても、やめられない」状態となり、日常生活に支障をきたすようになった状態のことです。依存する対象は薬物、アルコール、ギャンブル、インターネットなど様々ですが、最近では世界保健機関 WHO が「ゲーム障害」をメンタルヘルス障害の一つとして公式に位置付け話題となったように、オンラインゲームへの依存も世界的に注目を集めています。当院で実施する集団療法（リオマープ）は、認知行動療法の原理やマインドフルネスのワーク、ソーシャルスキルトレーニングの要素も取り入れたプログラムを実施します。また「自分トリセツ」を各自が作成することで再発予防策を講じる助けとし、よりよい日常生活、社会生活を送れることを目的としています。

集団療法への参加は治療を継続する助けになります。最後までプログラムを受講しその後も継続的に通院している方の再発率は非常に低く、精神的にも安定した社会生活を送れる傾向にあります。集団療法を開始して以来、最後まで受講される方は徐々に増えており直近 1 年では 6 割強の方が修了されています。



12 回プログラム修了率
※最後まで受講される方は徐々に増えています

当院 (保険適用)	A 治療機関 (全額自己負担)
1 回あたり 1,500円前後 ※3割負担の場合	12回プログラム 30万円以上

また大阪市内で行われている自費での依存症再発予防プログラムでは、12 回 30 万円以上を一括で支払う所もありますが、当院での保険適応の集団療法は各種健康保険が使える、3 割負担の方で総額 10 分の 1 以下に抑えられています。

会計は毎回行いますので一括払いではありません。

▲▽第 35 期 開催日程(全 12 回)▽▲

※第 5 回以降の日程は後日お知らせします。

第 1 回 3 月 2 日(土) 16:30~17:30

第 2 回 3 月 16 日(土) 16:30~17:30

第 3 回 4 月 6 日(土) 16:30~17:30

第 4 回 4 月 20 日(土) 16:30~17:30

1 回(60 分)あたりの費用目安:

保険診療上の通院集団精神療法に該当し、自己負担割合 3 割の方で 1030 円(非課税)

※ご注意

保険診療のため、医師の診察を定期的に受けることが必須条件です。集団療法のみのご参加はできません。